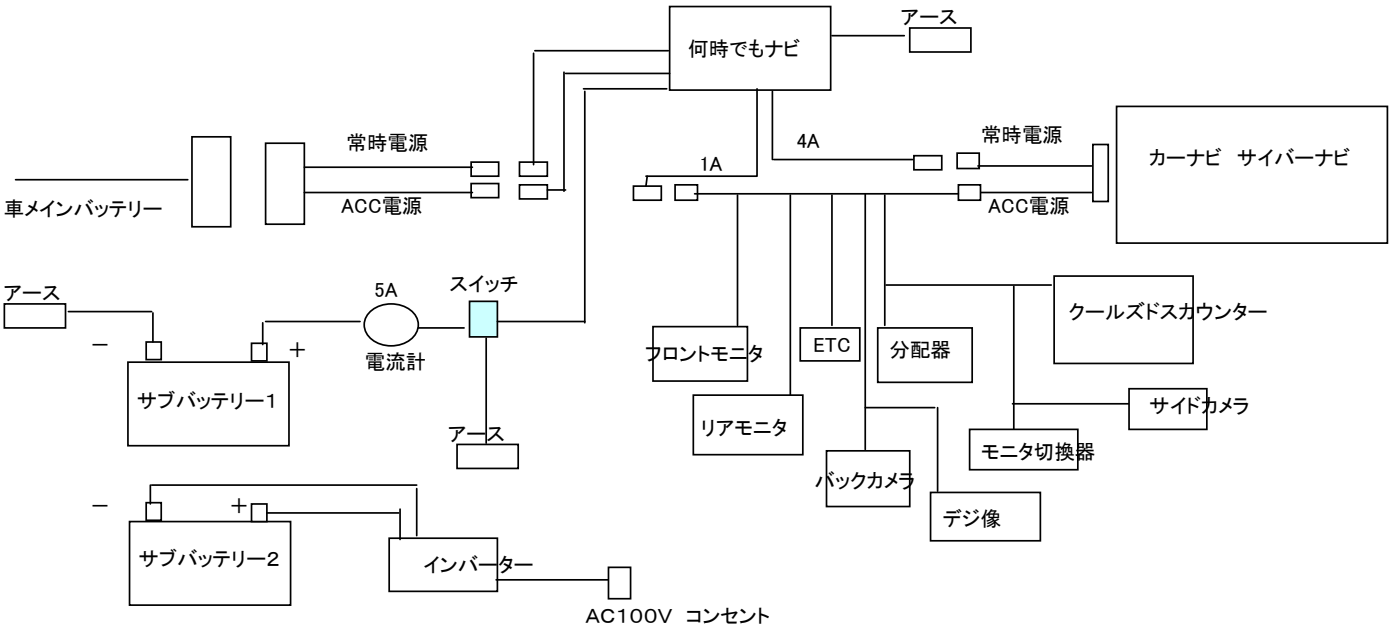
2013.11.11

何時でもナビ（新型）の取り付けレポート

M.N

構成
1．車　:日産　セレナ　Ｓ－ハイブリット　Ｃ２６（ＤＡＡ－ＨＦＣ２６）
2．カーナビ：パイオニア　サイバーナビ　AVIC-ZH0009CS　　約4A
3．カーナビと連動で動作するもの（電源が共通）　合計約1A
　　・ETC/DSRC　　パイオニア　ND-DSRC2
　　・リアモニター　　アルパイン　TMX-R3000B
　　・フロントモニター　アルパイン　PKG-M700C
　　・モニタ分配器（リアモニタとフロントモニタ）　gbt
　　・バックカメラ　　アルパイン　SGS-C900D-SE
　　・クールズドスカウンター（フロントカメラ）　パイオニア
　　・サイドカメラ　　アルパイン　HCE-C90S
　　・モニタ切換器（サイドカメラとナビAV出力）　AXIS-PARTS
　　・デジ像メディアプレーヤー　PAV-MP2
4．サブバッテリー　ACデルコ　M27MF ２個
5．充電器　ACデルコ　AD-0002
6．インバーター　COTEK　S300-112

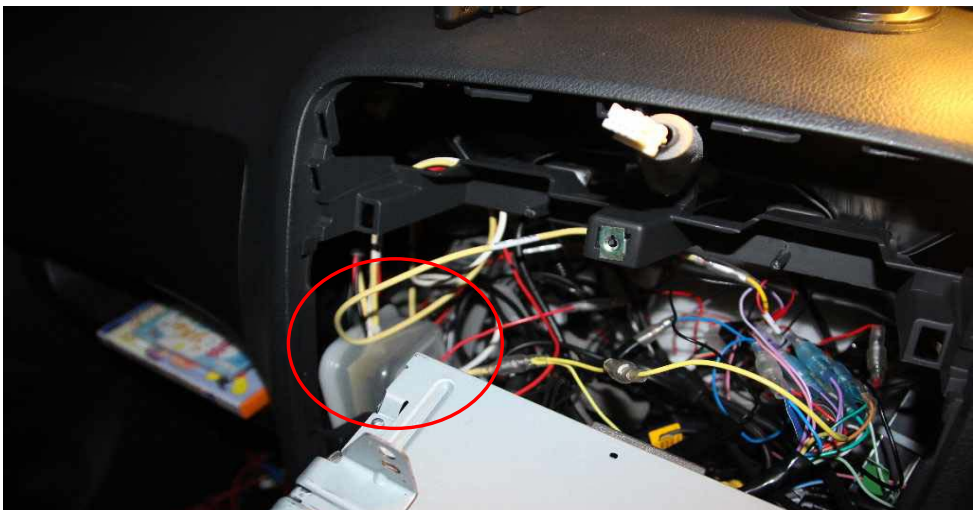
接続図



何時でもナビの取り付け結果

・車中泊や車での待機時にサブバッテリーからカーナビでテレビやビデオを見たく、何時でもナビを導入させて頂いた。
　結果、スイッチをONにすることで、車のエンジンをOFFの状態でも、問題なくカーナビやそれに関係するモニタを
　サブバッテリーを使って表示することが出来た。
　また、何時でもナビが10Aまでしか対応してないので、モニターなと分岐して電源を取って大丈夫か心配したが、
　電流計を購入し、すべてONでボリュームは普通で測定したところ、5A程度なので、すべての電源を分岐して
　使うようにした。5A程度なので、長時間使える事がうれしい。
・実際にディープサイクルバッテリーの105Ah(20時間率）で連続可動したところ、約10時間は可動していた。
　これなら、車中泊や遠出した時の待機休憩にも問題なく使えそうである。
・基本、家でバッテリーを充電して使う予定である。走行充電も考えたが、ハイブリットカーの為、めんどくさいと思った。
・あと、旧型はエンジンをかけた時に一度電源が切れる件があるとの事だが、その通りだった。（スイッチON状態）
　　旧型はサブバッテリの状態からエンジンをかけた時に一度電源切れ、再度電源が入る。
　　旧型はエンジンがかかった状態からエンジンを切った時も一度電源が切れ、再度電源が入る。
・そして今回、新型の何時でもナビに交換したところ、上記の問題は解消された。
　　新型はスイッチON状態で、エンジンをかけた時でもナビは再起動されず、電源が入ったまま使える。
　　新型はスイッチON状態で、エンジンを切ったときもナビは再起動されず、電源が入ったまま使える。
何時でもナビをつける事で、メインのバッテリーを気にせず、再起動もされず、本当に何時でもナビを使う事が出来て、とても
良いものに出会えてよかったです。ありがとうございます。

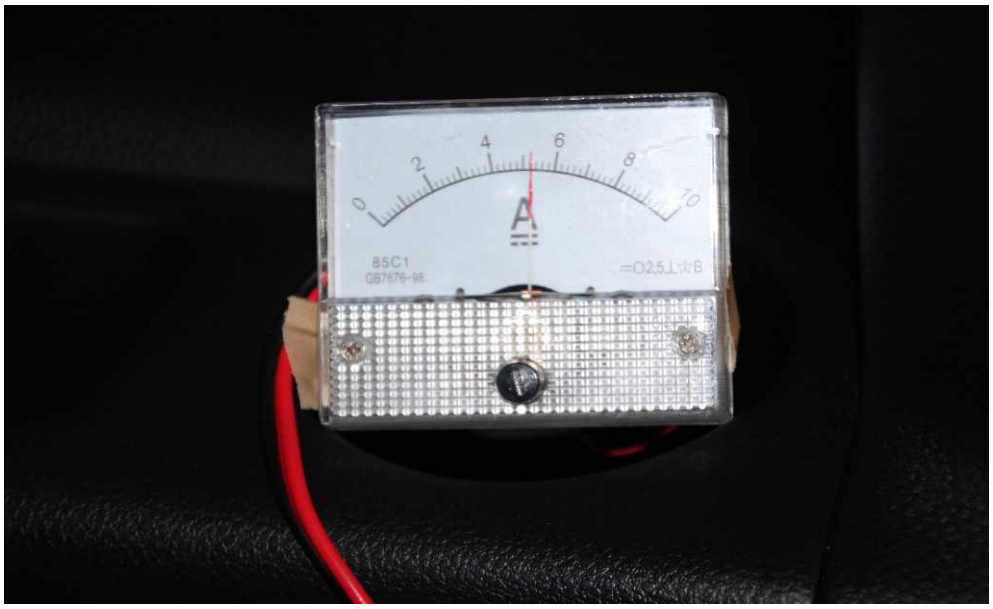
取り付けた写真



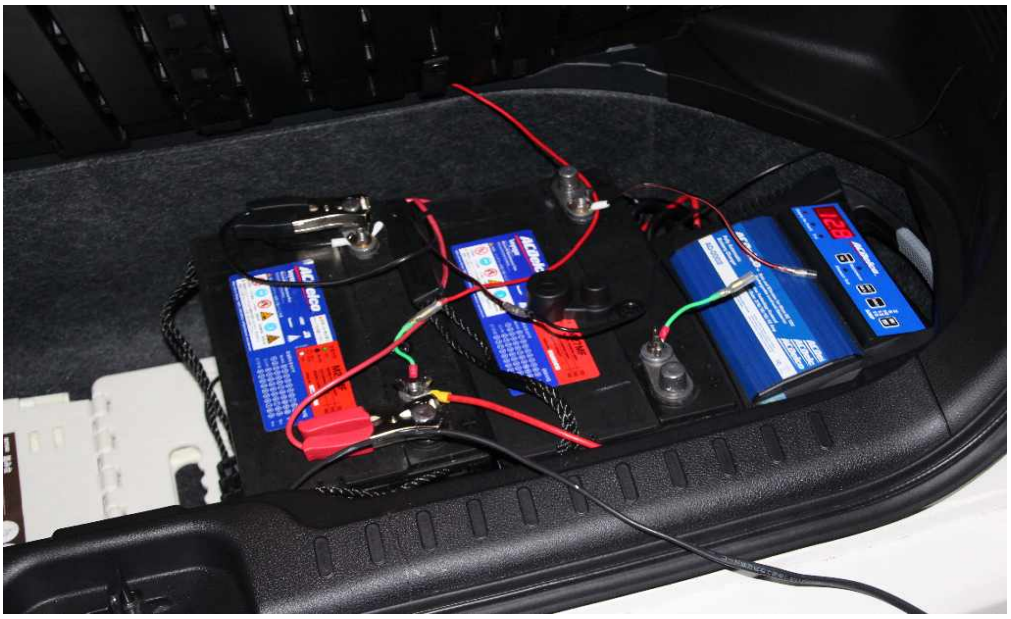
スイッチの写真

サブバッテリーでの動作様子

電流計の写真(全部で約5.2A)



サブバッテリーの写真



以上